

コンプライアンスを「ジブンゴト」として自覚するための

“魂”のコンプライアンスセミナー

【セッション1】経営層・管理職向け

【セッション2】若手・新任担当者向け ※両セッションの受講も可能です。

《開催要領》

※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

日時▶ セッション1：2019年 11月 13日（水） 10：00～13：00

セッション2：2019年 11月 13日（水） 14：00～17：00

会場▶ 企業研究会セミナールーム（東京：麹町）

《ご参加頂きたい方》

法務部門、コンプライアンス部門など関連部門のご担当者

講師 Big West Brothers Consulting & Solutions 代表 大西徳昭 氏



慶應義塾大学法学部政治学科卒・米國 Emory 大学経営学修士 (MBA) 日本郵船株式会社フェアトレード推進グループ長、豪州 Sunlover Cruises CEO、(株)ユニエックス取締役執行役員等経営職を歴任後、現職。日本郵船では定期船・港湾・客船・国際法務/コンプライアンス・物流等多岐にわたる事業を、豪州現法経営職 (CEO) を初めとする様々な職位を経験。34年間・通算36カ国で、常に英語を駆使しながら、国際ビジネス・プロジェクトに取り組む。現在は自身のビジネス経験を活かしたセミナー講師・コンサルタントとして活動している。代表的なセミナー例
■グローバルセミナープログラム：自身の豊富なグローバルビジネス経験を活かし、グローバル人材育成を主眼とした各種セミナー。ビジネス英語連習法習得、英語・日本語フレゼン力増強、異文化対応能力向上、ビジネス思考力・発想力育成・キャリア研修 (新人・若手) ■コンプライアンスプログラム：6年間で延べ約2万人の国内外のグループ社員に Face to Face のリーガル研修を行うという国際法務部長の経験を活かした。他とは全く異なる切り口による実践的かつ有効な企業法務・コンプライアンス活動の実現のためのコンサルティング支援・研修、企業インハウスセミナー経験多数。

《申込方法》当会ホームページ (<https://www.bri.or.jp>) からお申し込み下さい。

企業研究会Q 検索

■受講料：1名(セッション1・2をご参加の方には) ※申込書をFAXでご送信いただく際は、ご使用のFAX機の使用方法(0発信の有無など)をご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

両セッションに参加	正会員	41,800円 (本体価格 38,000円)	一般	46,200円 (本体価格 42,000円)
1セッションのみ参加	正会員	35,200円 (本体価格 32,000円)	一般	38,500円 (本体価格 35,000円)

受講希望に「✓」をご記入下さい。		<input type="checkbox"/> セッション1参加 (191641-0101)	<input type="checkbox"/> セッション2参加 (191641-0101)
ふりがな	会社名		
住所	〒		
TEL	FAX		
ふりがな	ご氏名		所 属 職 役
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させて頂きます。

■申込・参加要領：当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当者宛 E-mail からもお申込み頂けます。後日 (開催日1週間～10日前までに) 受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問 (FAQ) は当会 HP にてご確認いただけます。([TOP]→[公開セミナー]→【よくあるご質問】) ※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先：企業研究会 セミナー事業グループ 担当/民秋 E-mail: tamiaki@bri.or.jp
TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町 5-7-2 MPFR 麹町ビル 2F

・プログラム・

セッション1：経営層・管理職向け 10:00～13:00
【プログラム】

- はじめに
 - (1) 管理職のあなたのセミナー参加の動機は？ゴールは？
 - (2) ありがちな他のコンプライアンスセミナーとの違い
 - (3) このセミナーのゴールは？
- そもそもコンプライアンスとは何か？
 - (1) コンプライアンスの定義・種類・歴史
 - (2) コンプライアンスはなぜ・だれにとって必要なのか
- コンプライアンス違反 (不祥事) の真相
 - (1) 不祥事のメカニズム・日本型不祥事の「原風景」
 - (2) コンプライアンス違反 (不祥事) の現実
 - (3) 不祥事の本質
 - (4) 性弱説：「長いもの」とは何か？
 - (5) コンプライアンス違反はなぜ防げないのか？
悪いこと知りながら、何故、ひとは不正に手を染めるのか？
- コンプライアンス意識の醸成
 - (1) 「考えるコンプライアンス」なぜ、自分の頭で考えることが必要なのか？
 - (2) コンプライアンスは誰のためのものか？
 - (3) なぜ、コンプライアンスは「ジブンゴト」にならないのか？
 - (4) コンプライアンス活動：経営者の責任、
組織人・管理職としてあなたが果たすべき役割
正しいことを正しく行うことの難しさを噛みしめてみる
 - (5) パンアウトする法務・コンプライアンス部門、
仲間の気持ちを理解してみる
 - (6) 自分を守る・部下を守る・組織を守る
「アリバイづくり」の向こう側へ
 - (7) 明日からの「コンプライアンス実践」のために

セッション2：若手・新任担当者向け 14:00～17:00
【プログラム】

- はじめに
 - (1) あなたの参加の動機は？ゴールは？
 - (2) ありがちな他のコンプライアンスセミナーとの違い
 - (3) このセミナーのゴールは？
- そもそもコンプライアンスとは何か？ 知ってますか？
 - (1) コンプライアンスの定義・種類・歴史のおさらい
 - (2) コンプライアンスはなぜ・だれにとって必要なのか 考えてみましょう！
- コンプライアンス違反 (不祥事) の真相
 - (1) 不祥事のメカニズム・日本型不祥事の「原風景」
「悪いことだとわかってたのに・・・」何故、人は間違ってしまうのか？
 - (2) コンプライアンス違反 (不祥事) の現実 明日は我が身？
 - (3) コンプライアンス違反はなぜ防げないのか？
 - (4) 性弱説：「長いもの」とは何か？ 「長いもの」にまかれられないために
- コンプライアンス意識の醸成
 - (1) 「考えるコンプライアンス」なぜ、自分の頭で考えることが必要なのか？
知識を得ることは本当に課題解決の根幹なのか？
 - (2) コンプライアンスは誰のためのものか？ 会社のため？自分のため？
 - (3) なぜ、コンプライアンスは「ジブンゴト」にならないのか？
 - (4) 自分を守る・組織を守る
 - (5) 明日からの「コンプライアンス・ジブンゴト実践」のために

【講師より】

「コンプライアンスって大切なんだよな。だから研修を受けて来て。」

会社の上司にそう言われて、とりあえず研修を受けようとしている若手(新人)社員のみなさん。どうして、また、本当は、誰にとってコンプライアンスは大切なのか、考えたことありますか？ そもそもコンプライアンス、ってよく聞くけど、一体なんなのでしょうかと？

近年、様々な種類のコンプライアンス違反が、ニュースで取り上げられない日はありません。本来であれば、コンプライアンスは、企業にとってのみでなく、まさに若い皆さん自身の社会的な生活、そして人生そのものに大きな影響を与えるものであるはずなのに、多くの人々にとって「他人事」のままとなっているのは何故でしょうか？

若い皆さんが、社会人として、ビジネスパーソンとして、日本で、そして海外やどこで働こうと、コンプライアンスを理解せずして人生を全うすることはほぼ不可能です。好むと好まざると皆さんが生きている時代はそういう時代なのです。

細かな、そして正しい知識は後からゆっくり身につけるとして、まずは、コンプライアンスは何故みなさん一人ひとりに必要なのか、理解しないとどんなリスクが皆さんを待ち構えているのか、コンプライアンスをまずは他の誰の為でもない、「ジブンゴト」として考え始められるように、このセミナーはデザインされています。

自分の人生をしっかり守る「羅針盤」を手に入れましょう！

※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

裏面もご覧下さい！ 一枚のパンフレットで 2種類のセミナーをご案内しております。